

# 北薩感染症情報

## 2023年第20週(5月15日～5月21日)

【問い合わせ先】 〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228番地1

北薩地域振興局保健福祉環境部(川薩保健所)健康企画課

電話 0996-23-3165 FAX 0996-20-2127

E-メール [kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:kita-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp)

### 川薩・出水保健所における定点報告疾患

◎：警報発令中    ○：注意報発令中

定点種別	対象疾患	警報レベル			注意報レベル	川薩保健所管内					出水保健所管内				
		開始基準値	終息基準値	基準値		前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報	前週報告数(人)	今週報告数(人)	定点報告数	前週からの増減	警報注意報
		定点報告数													
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.0	10.0	10.0	18	6	0.86	↓	—	2	1	0.20	↓	—	
	COVID-19	—	—	—	16	16	2.29	→	—	7	20	4.00	↗	—	
小児科定点	RS	—	—	—	3	2	0.50	↓	—	5	6	2.00	↗	—	
	咽頭結膜熱	3.0	1.0	—	4	2	0.50	↓	—	4	7	2.33	↗	—	
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	—	1	2	0.50	↗	—	6	11	3.67	↗	—	
	感染性胃腸炎	20.0	12.0	—	23	22	5.50	↓	—	1	4	1.33	↗	—	
	水痘	2.0	1.0	1.0	—	—	—	→	—	1	—	—	↓	—	
	手足口病	5.0	2.0	—	—	1	0.25	↗	—	—	3	1.00	↗	—	
	伝染性紅斑	2.0	1.0	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	突発性発疹	—	—	—	3	1	0.25	↓	—	2	2	0.67	→	—	
	ヘルパンギーナ	6.0	2.0	—	3	12	3.00	↗	—	5	3	1.00	↓	—	
	流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.0	0.1	—	—	—	—	→	—	/	/	/	/	/	
	流行性角結膜炎	8.0	4.0	—	5	3	3.00	↓	—	/	/	/	/	/	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	→	—	
インフルエンザ 入院報告	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	/	→	—		
報告数合計		—	—	—	76	67	/	↓	/	33	57	/	↗	/	

<注意報・警報>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

<全数報告>

- ・川薩保健所管内 結核1例
- ・出水保健所管内 結核1例

<インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等>

- ・川薩保健所管内 なし
- ・出水保健所管内 なし

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	川薩保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				11W	12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W	19W	20W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	1.71	0.43	0.71	1.14	0.29	—	—	0.29	2.57	0.86
	COVID-19	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	2.29	2.29
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.00	2.75	1.50	—	5.25	7.00	6.50	1.50	0.75	0.50
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	—	—	—	—	0.50	—	—	1.00	0.50
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	0.25	—	—	—	—	0.25	—	0.75	0.25	0.50
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	4.75	5.50	2.75	2.50	4.00	2.00	3.00	1.75	5.75	5.50
	水痘	2.00/1.00	1.00	—	—	—	—	—	0.50	—	0.25	—	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—	0.25
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	0.50	0.50	0.50	—	0.25	0.25	0.25	0.50	0.75	0.25
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	—	—	—	—	0.50	0.75	3.00
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	0.25	—	—	—	—	—	
眼科定点	急性出血性結膜炎	1.00/0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	流行性角結膜炎	8.00/4.00	—	2.00	1.00	—	—	3.00	2.00	—	4.00	5.00	3.00
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.00	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

定点種別	疾病	警報/終息基準値	注意報基準値	出水保健所管内推移 (定点報告数) 基幹定点(報告数掲載)									
				11W	12W	13W	14W	15W	16W	17W	18W	19W	20W
内科・小児科 定点	インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	8.40	1.40	2.00	4.00	1.40	—	—	—	0.40	0.20
	COVID-19	—	—	/	/	/	/	/	/	/	/	1.40	4.00
小児科定点	RSウイルス感染症	—	—	2.33	0.33	0.67	0.33	—	—	1.67	1.33	1.67	2.00
	咽頭結膜熱	3.00/1.00	—	—	0.67	1.33	—	0.33	1.33	2.33	0.67	1.33	2.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	—	3.33	2.00	0.67	1.00	0.67	0.67	1.00	0.33	2.00	3.67
	感染性胃腸炎	20.00/12.00	—	5.67	3.67	2.00	2.00	1.33	4.33	2.33	2.67	0.33	1.33
	水痘	2.00/1.00	1.00	0.33	—	—	—	—	—	—	—	0.33	—
	手足口病	5.00/2.00	—	—	—	0.33	—	—	—	—	—	—	1.00
	伝染性紅斑	2.00/1.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	突発性発疹	—	—	—	0.67	—	—	0.33	0.67	0.33	0.67	0.67	0.67
	ヘルパンギーナ	6.00/2.00	—	—	—	—	0.33	—	—	2.67	3.00	1.67	1.00
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
基幹定点	細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	マイコプラズマ肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	感染性胃腸炎 病原体がロタウイルスに限る	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

★第 20 週に関しては、川薩・出水ともに注意報・警報域の疾患はありませんでした。川薩ではヘルパンギーナ，出水では COVID-19 の報告数が先週と比較して倍以上に増えています。また，A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎も両地区において徐々に増加しています。手洗い・うがい，マスク着用の徹底をして元気に過ごしましょう。

★新型コロナウイルスに関する参考資料

新型コロナウイルス感染症 「診療の手引き」

<https://www.mhlw.go.jp/content/000936655.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「病原体検査の指針」

<https://www.mhlw.go.jp/content/000914399.pdf>

新型コロナウイルス感染症 「罹患後症状のマネジメント」

<https://www.mhlw.go.jp/content/000952747.pdf>

## コロナについて寄せられた質問など



Q. コロナの検査を受けたい。

→かかりつけもしくは最寄りの医療機関へ電話でお問い合わせください。実施している機関としていない機関があります。

Q. コロナの自宅療養証明書の発行をしてほしい。

→MY HER-SYSというサイトよりご自身で発行が可能です。なお、2022年9月26日以降に陽性になった方は、65歳以上もしくは妊娠中の方、重症化リスクの高い方など、病院から保健所に届出があった方のみ発行可能です。

Q. コロナ陽性になり、自宅療養をした期間は入院給付金の請求ができると聞いた。

→ご本人様の加入している保険の種類によって異なります。保健所ではわかりかねますので、保険会社さんにお問い合わせください。

Q. 家族が帰省後、コロナになった。どうすればいいのか。

→保健所からの健康観察や自宅待機要請などはありません。ご自身の判断でかかりつけの病院を受診したり、自宅療養を行ったりしてください。医療機関受診時に発熱を伴う場合は医療機関に電話し、指示に従ってください。また、接触していた方々は、数日以内に発症する可能性がありますので、マスクの着用や人混みを避けるなど、感染拡大防止にご協力ください。



はしかの由来は「はしかい(かゆい)」からきています。

昔は「赤もがさ(赤い天然痘)」といわれ、徳川綱吉の死因だったのではないかと考えられています。



## はしかとは...?



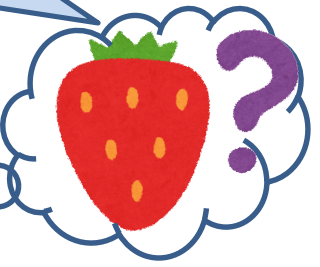
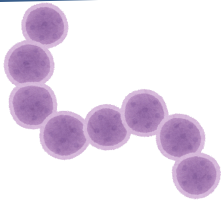
江戸時代にはしかが流行した時も、自粛ムードがあったとか...

麻疹ウイルスによって起こる病気です。その感染力はウイルスの中でも強く、麻疹を発症している人と同じ部屋にいただけで(空気)感染することがあります。他にも飛沫感染、接触感染にて感染します。潜伏期間(ウイルスが体内に侵入してから身体に症状が現れるまでの期間)は10日程です。初期症状としては発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2~3日続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。さらに、肺炎、中耳炎も合併しやすい感染症です。

はしかは感染力の極めて高い感染症ですので、はしかかなと思った場合は、公共交通機関の利用は避け、必ず医療機関に電話してから、受診をお願いいたします。

※東京都内ではしかが発生しました。4月23日に乗り合わせた新幹線で感染したと思われます。新幹線の情報については東京都の公式ホームページをご覧ください。

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎って...？



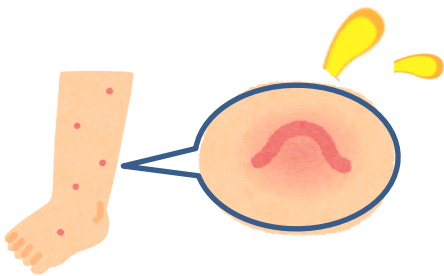
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎って...？

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎はA群溶血性レンサ球菌を原因菌として、扁桃炎や伝染性膿痂疹(とびひ)、中耳炎、肺炎、化膿性関節炎など、様々な症状をきたします。舌が苺のように赤く腫れるなどの特徴もあります。感染してから症状が現れるまでの期間(潜伏期)は、2~5日(とびひが現れるまでは7~10日)です。春から初夏にかけて流行する感染症ですので、これからの時期、特に気をつけましょう。

ワクチン開発はされていませんが、治療薬で後遺症もなく治癒します。しかし、リウマチ熱や腎炎、敗血症性ショック等の合併症を起こしやすいので内服により症状が治まってからも、決められた期間、しっかりと抗菌薬を飲み続けることが大切です。

※とびひ...全身に水膨れやびらん、かさぶたなどを形成する。

### どうやって感染するの...？



①水泡の内容物に触れた後で  
粘膜を触る(口など)

②感染者の唾を吸い込んだり、  
唾のかかった食品を食べたりする

### 感染しないようにするには...？

- ①手を洗う
- ②正しくマスクを着用する
- ③うがいもしっかり行う  
(ブクブクうがい→ガラガラうがい)



ブクブクうがい  
(口腔内の雑菌を排出)



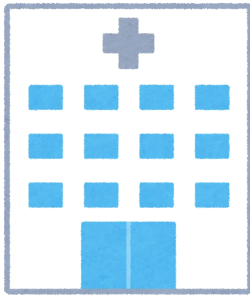
ガラガラうがい  
(のどの奥までゆすぐ)

# 5月8日以降にコロナに感染したら...?



新型コロナウイルス感染症に感染していた場合はすぐに勤務先や学校、施設などに伝えましょう。その後の対応はそれぞれの指示に従ってください。

小・中学校の場合「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで」を出席停止期間として定めています。また、出席停止解除後、発症から10日を経過するまでは、当該児童生徒に対してのマスク着用が推奨されています。(学校保健安全法施行規則 第19条第2号)



身体に異変...?

- ・感染対策(マスク着用など)
- ・簡易キットで確認

電話後、医療機関受診



陽性(軽症)

陽性(重症)

陰性

自宅療養

入院or治療薬処方

感染対策徹底

- ※発症した日を0日としたときに5日後までは感染リスクが高く、10日後まではウイルスを排出すると言われています。
- ※発症後5日後までは外出を控える、10日後までは不織布マスクの着用と咳エチケット、高齢者との接触を控えることが推奨されています。



(マスク、手洗いうがいなど)

(医療機関の指示に従ってください)

体制	対応
健康観察	なし(体調急変時の相談は継続)
物資の支給	なし
外出自粛要請	なし(発症後10日までは重症化リスクの高い方との接触や人混み回避推奨)
受診費	自己負担(他疾患と同様) ※10月からの対応は検討中
コロナ治療薬	本人負担なし ※10月からの対応は検討中
ワクチン無料接種	令和6年3月末まで(対象者ごとに接種期間は異なる)
宿泊療養施設	65歳以上の方と妊婦においては食事自己負担を前提に9月末まで継続
無料検査	なし(医療機関においては自己負担で可能)
イベント開催制限	なし
全国旅行支援	6月末まで(ワクチン接種やPCRの証明書など不要)
感染状況発表	定点医療機関からの報告を基に推計値を公表(毎週金曜日・厚生労働省)

↑ 令和5年5月8日以降の本県における新型コロナウイルス感染症への対応

その他詳しいことは厚生労働省ホームページ、鹿児島県ホームページに掲載されておりますのでご覧ください。